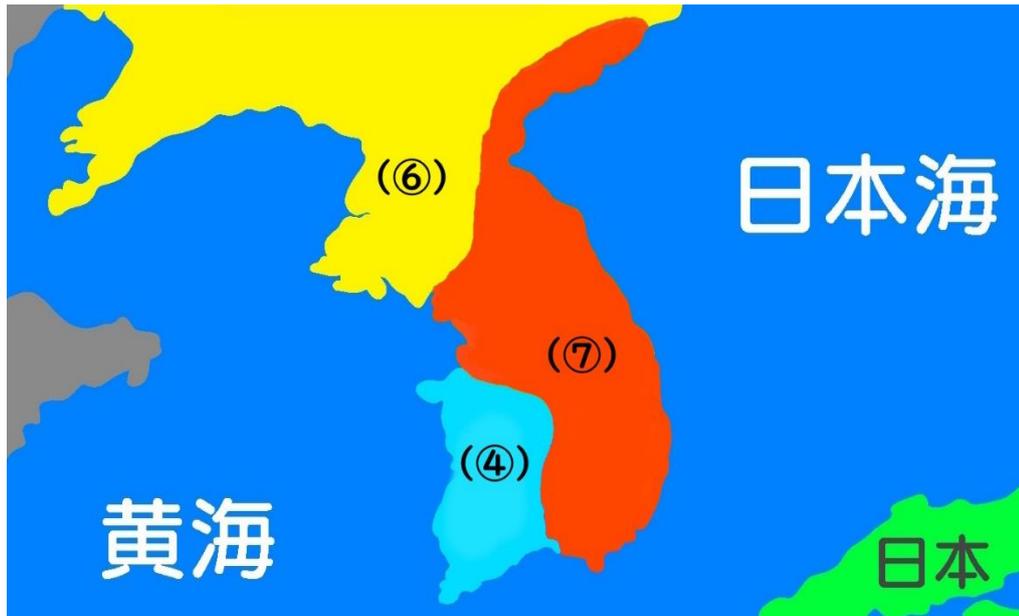


## 歴史

### ③ 聖徳太子の政治

#### (1) 東アジア

1. 6世紀末、中国では(隋)が南北朝を統一し、(律令)を定め、人々を(戸籍)に登録し、税や労役を課した。
2. (百済)から仏教が正式に伝わる。(百済)の(聖明王)が欽明天皇に仏像、経典などを送った。



(④) 百済 (⑥) 高句麗 (⑦) 新羅

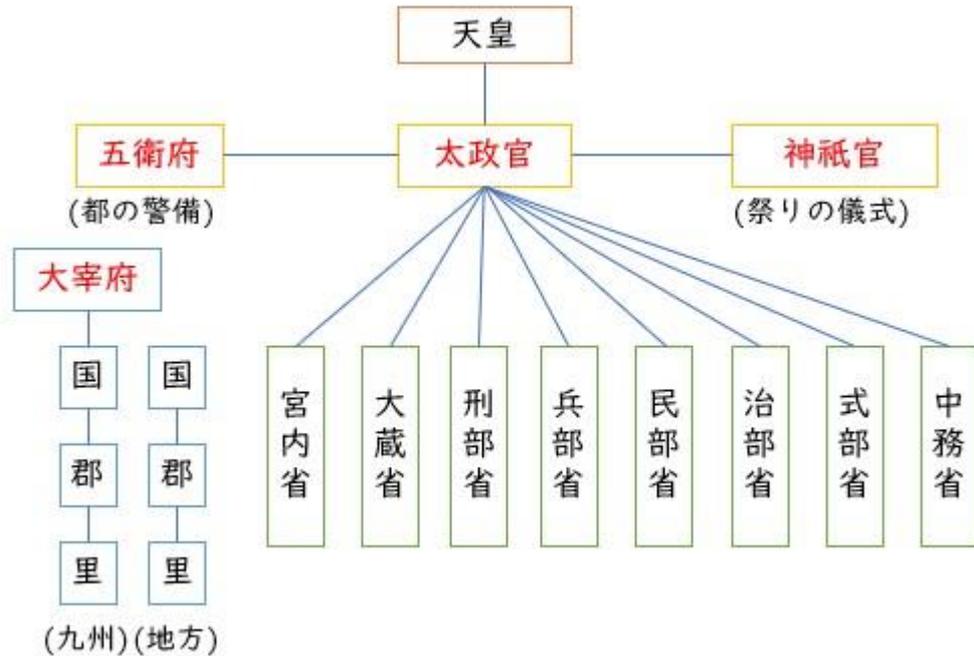
3. 朝鮮半島では(新羅)が力を強めて、日本と関係に深かった伽耶の国を滅ぼした。この時代の朝鮮半島の国々をそれぞれ答えよ。

#### (2) 聖徳太子の政治

1. 聖徳太子は、女性の(推古)天皇のおいにあたり、豪族の(蘇我馬子)と協力して天皇中心の国づくりを進めた。(蘇我馬子)は聖徳太子にとって(妻の父)である。
2. 聖徳太子が摂政として、天皇による中央集権を進めるうえで行ったことの1つに、家柄ではなく、優れた人材を役人に登用した制度(冠位十二階)がある。
3. 登用した役人の心構えを示すために、聖徳太子は(憲法十七条)を定めた。内容に「一に曰く、(和(やわらぎ))をもって貴しとなし、二に曰く、あつく(三宝)を敬え。」がある。
4. 聖徳太子は中国の優れた制度や文化を取り入れ、朝貢ではなく(対等)の外交関係を結ぶため、(小野妹子)を(遣隋使)として派遣した。
5. 聖徳太子が政務に参加した時代を(飛鳥)時代といい、この時代の日本初の仏教文化を(飛鳥)文化という。代表的な建築物に(法隆寺)がある。

(3) 律令国家の成立

1. 東アジアでは、隋が滅び、(唐)が中国を統一。日本は(遣唐使)を派遣した。(遣唐使)は以降 200 年以上の間派遣される。
2. 645 年、天皇中心の新しい政治を始めるために、(蘇我蝦夷)、(蘇我入鹿)の親子を(中大兄皇子)(のちの天智天皇)、(中臣鎌足)(藤原氏の始祖)が倒した。
3. 上記 645 年に始まった改革を(大化の改新)といい、全国の土地と人々を国のものにした。これを(公地・公民)という。
4. 日本は、唐と新羅に滅ぼされた(百濟)の復興を助けようと朝鮮半島に大軍を送るが、唐・新羅連合軍に大敗した。この戦いを(白村江の戦い)という。
5. (天智)天皇の政治…国内防衛のため大宰府、大野城、水城を築いた。難波(大阪府)から大津(滋賀県)に政治の中心を移す。全国の戸籍を作った。
6. (天武)天皇の政治…(天智)天皇の後継をめぐって弟・大海人皇子と息子・大友皇子により起きた古代史上最大の内乱=(壬申の乱)に勝って即位。
7. (持統)天皇の政治…夫の死後に天皇となり、唐にならって日本で初めての本格的な都(藤原京)を造営した。
8. 701 年(文武)天皇の時代、(大宝律令)が定められ、日本は律令国家となった。
9. 次の図は律令による政治のしくみです。それぞれの役職を答えよ。



10. 九州や地方では、国司には(中央の貴族)が派遣され、郡司には(地方の豪族)が任命された。